



## 木津川市 総合防災マップの 発行にあたって

近年、大規模な自然災害が、全国各地で発生しています。木津川市におきましても、近い将来に発生が危惧されている南海トラフ地震や本市に最も大きな被害をもたらすと想定されている奈良盆地東縁断層帯を震源とする直下型地震の発生は予断を許さない状況です。

また、各地で発生している豪雨に伴う洪水や土砂災害などの発生状況を目の当たりにすると、木津川市におきましても、市の中央を流れる木津川をはじめ、複数の天井川を有していることから、河川の氾濫による甚大な浸水被害や土砂災害にも備えなければなりません。

こうした様々な自然災害への備えといたしまして令和2年3月に発行した「木津川市総合防災マップ」を5年ぶりに改訂しました。この間に、全国各地で自然災害が発生し、法律が改正されたことも踏まえ、内容も充実させております。この冊子をご覧くださいまして、お住まいの地域にはどのような危険が潜んでいるか、ご家族で危険箇所、避難場所等を確認するなど、命を守るために「いつ、どのように行動するか、どのような備えが必要なのか」について話し合ってください、災害に対する備えと防災意識の向上に生かしていただきたいと思います。災害は、必ずやって来ます。今からできることを始めてください。

令和7年3月

木津川市長 谷口 雄一



### 災害リスク

|                            |   |
|----------------------------|---|
| ■ 防災マップの使い方                | 1 |
| ■ 揺れやすさ危険度・液状化危険度          | 2 |
| ■ 南海トラフ地震・木津川市で想定される地震被害想定 | 3 |
| ■ 土砂災害の知識                  | 4 |
| ■ 風水害について                  | 5 |

### 平素の備え

|                   |    |
|-------------------|----|
| ■ 避難行動判定フロー       | 6  |
| ■ マイ・タイムライン       | 7  |
| ■ 持ち出し品チェック       | 8  |
| ■ わが家の防災メモ        | 9  |
| ■ 災害に備えた家の準備      | 10 |
| ■ ペットの防災対策        | 11 |
| ■ 地震が起きたときの行動     | 12 |
| ■ 避難時の心得・要配慮者への協力 | 13 |
| ■ 地震の際のトイレ        | 14 |
| ■ 被災時に備えて         | 15 |

### 情報伝達

|                   |    |
|-------------------|----|
| ■ 防災行政無線・防災情報メール等 | 16 |
| ■ 緊急地震速報・安否確認     | 17 |

### 避難情報

|            |    |
|------------|----|
| ■ 避難指示等の伝達 | 18 |
|------------|----|

### 避難所

|        |    |
|--------|----|
| ■ 避難施設 | 19 |
|--------|----|

### ハザードマップ

|                   |       |
|-------------------|-------|
| ■ ハザードマップ凡例について   | 20    |
| ■ 全体区割図           | 21    |
| ■ ハザードマップ(洪水・土砂)  | 22~51 |
| ■ ハザードマップ(浸水継続時間) | 52~59 |
| ■ 農業用ため池の災害対応     | 60・61 |
| ■ 農業用ため池氾濫想定区域図   | 62~65 |



# 防災マップの使い方

土砂災害や洪水から素早く安全な場所に避難し、被害を最小限に抑えるため、避難所や避難時の心得、災害の備えなどを、日頃から家族や地域の皆さんと話し合い、確認しておきましょう。また、家族や地域独自の情報なども追加しておきましょう。

## 手順1

### 自宅の危険度を確認しましょう。

地図上で自分の家の位置を確認し、自宅とその周辺の土砂災害警戒区域や浸水想定区域などのリスク情報をあらかじめ確認しておきましょう。



洪水・土砂  
浸水継続時間・ため池  
ハザードマップ P22~65

## 手順2

### 避難所を確認しましょう。

自分の家の最寄の避難所を探し、どの災害時に避難できる避難所かを確認しましょう。確認した避難所を9ページのわが家の防災メモに書き込んでおきましょう。

災害の状況によっては、予定の避難所まで行けないこともあるため、避難先は市が開設する避難所だけでなく、日頃から安全な場所にある親戚・知人宅に避難することなども考えましょう。

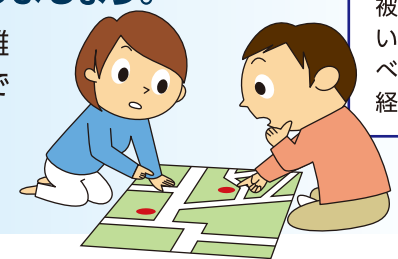


避難施設 P19  
わが家の防災メモ P9

## 手順3

### 避難する道順について確認しましょう。

家族で話し合ったり、実際に歩いて避難経路を確認し、防災マップに書き込んでおきましょう。

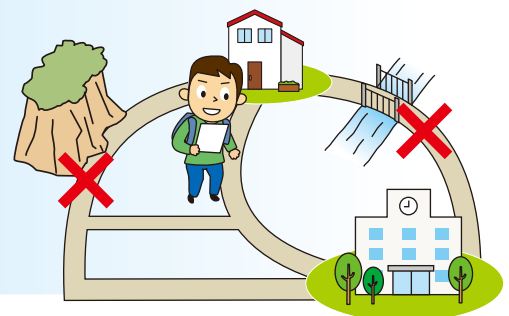


被害想定されている場所をなるべく避けた避難経路を設定する。

## 手順4

### 実際に避難経路を歩いてみましょう。

設定した避難経路を実際に歩き、危険な場所などがあれば経路を見直しましょう。



## 手順5

### 災害情報面で日頃から災害に備えましょう。

- 災害リスク
- 平素の備え
- 情報伝達
- 避難情報
- 避難所



P2~19